

### 「PF ニュース」からのお知らせ

平成 24 年度からの PF-UA の発足に伴い、PF ニュースはウェブが主体となりましたが、引き続きご愛読を賜り感謝致します。今後も新しい企画記事の連載など誌面の充実につとめ、PF ニュースをより魅力あるものにしていきます。PF ニュースウェブページには、冊子版では白黒となっている図等もオリジナルのカラーのものを掲載しています。ウェブ版もお楽しみ頂ければと思います。

ウェブ掲載時にはメールでお知らせするシステムも運用しています。希望される方は、どうぞ登録下さい。PF ニュースウェブページにフォームを掲載しています（※ KEK の共同利用者支援システムでユーザー登録をされた皆様には、PF メルマガが配信され、そちらにも PF News 発行のお知らせが載りますので、その方はお知らせメールの登録は必要ありません）。

PF ニュース編集委員一同

### 投稿のお願い

#### 【最近の研究から】

PF で行われた実験、研究の成果をお寄せ下さい。

#### 【建設・改造ビームラインを使って】

特にビームラインの改良点、他のビームラインとの比較、要望等を是非お聞かせ下さい。

#### 【ユーザーとスタッフの広場】

PF での実験の成果等が認められ受賞された方、海外放射光施設に滞在、訪問された方、国際会議等に参加された方、修士論文等、どうぞ投稿下さい。また PF に対するご意見等がありましたら是非ご投書下さい。

詳細は事務局または PF ニュース HP をご覧下さい。

### 宛 先

〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1  
高エネルギー加速器研究機構  
物質構造科学研究所 放射光実験施設内  
PF ニュース編集委員会事務局  
TEL : 029-864-5196 FAX : 029-864-3202  
E-mail : pf-news@pfqst.kek.jp  
URL : <http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/>

### 編集後記

様々なことが変化した怒涛の 2020 年度が終わりに近づいている。無事に年 4 回の PF News が発行されることになりホッとして、この後記を書いている。ネガティブな事が多かった 1 年だが、あえて、ポジティブな面に目を向けたい。

大学では講義・実習のオンライン化が一気に進んだ。今後は対面とオンライン、リアルタイムとオンデマンド、それぞれの特性を活かした使い分けや方法探索をすることになるだろう。他にも個人的には新型コロナウイルス対策の手伝いであまり接点のなかった方と一緒に仕事をするなど新しい出会いもあった。

PF についてはどうだろうか？ PF News 編集委員会はオンライン化され、往復の移動時間 4 時間はなくなり、一瞬で委員会に参加することができるようになった。今までだったら自然と移動時間が少なくすむ人で構成されてしまうことがあったがこれからは日本全国、海外も含めて可能である（海外は時差の問題があるが・・・）。また、今号ではリモート測定の特集を組んだ。リモート・自動測定自体はコロナ禍以前から注目が集まっていたものだがコロナ禍によって一気に需要が増した。現状、導入には色々なレベルがあるが、今後より洗練され、2020 年にあったポジティブな変化として将来に記憶されることを願いたい (W.T.)。

### \* 2020 年度 PF ニュース編集委員 \*

委員長	加藤 龍一	物質構造科学研究所			
副委員長	和田 敬広	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科			
委員	荒川 孝俊	東京大学大学院農学生命科学研究科			
	宇佐美德子	物質構造科学研究所	門林 宏和	物質・材料研究機構	
	北村 未歩	物質構造科学研究所	古賀 舞都	産業技術総合研究所	
	芝田 悟朗	東京理科大学理学部	清水 伸隆	物質構造科学研究所	
	杉山 弘	物質構造科学研究所	高木 宏之	加速器研究施設	
	武市 泰男	物質構造科学研究所	南部 英	(株) 日立製作所基礎研究センター	
	引田 理英	物質構造科学研究所	山崎 信哉	筑波大学数理物質系	
	和田 健	物質構造科学研究所			
事務局	高橋 良美	物質構造科学研究所			